

(広報資料)

令和2年10月8日
京都市総合企画局
(担当：市長公室秘書担当 電話：222-3066)

令和2年度京都市自治記念式典の開催について

この度、令和2年度京都市自治記念式典を開催し、本市市政の推進に御尽力いただいた方々に、門川大作京都市長から表彰状を贈呈させていただきます。

今年度は、故・立石義雄様に京都市市民栄誉賞の称号を贈り、表彰します。

また、金員又は物品等の寄付を通じて新型コロナウイルス感染症対策に貢献された方を称え、「新型コロナウイルス感染症対策支え合い特別表彰」として表彰します。

記

- 1 日時 令和2年10月15日(木)
午前10時～11時30分
- 2 場所 ロームシアター京都 メインホール
(左京区岡崎最勝寺町13番地)



- 3 式次第 オープニングセレモニー
協力：(公財)京都市芸術文化協会、伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス
・いけばなと邦楽の共演「テーマ：秋麗」
いけばな実演 遠州正風宗家 七世貞松齋 芦田一馬氏
三味線奏者 杵屋勝九郎氏、杵屋勝進良氏
京都市歌静聴
開式
国歌静聴
式辞
来賓祝辞
来賓紹介
表彰(個人1,070名、486団体、計1,556件) ※詳細は別紙1
閉式

4 報道対応について

当日、報道取材される場合、2階ロビーに設置している「報道受付」で受付をしていただき、記者証の御呈示、記帳(又は名刺の御提出)をお願いします。

報道席は1階後方に用意しています。

被表彰者（敬称略）

1 市民栄誉賞表彰 **1名**

京都市民又は京都市に縁故が深い方で、市民から郷土の誇りとして敬愛され、かつ市民に明るい希望を与えることに特に顕著な業績があった方の栄誉を称え、表彰するものです。

（被表彰者）

故・立石 義雄 氏（オムロン株式会社名誉顧問，元京都商工会議所会頭，
元京都知恵産業創造の森理事長）
※ 立石 郁雄氏（御令息）の代理出席

2 特別功労賞表彰 **2名**

京都市民又は京都市に縁故が深い方で、市民の誇りとして敬愛され、地方自治の振興や地域社会の発展、学術文化の向上に特に顕著な功績があった方の栄誉を称え、表彰するものです。

（被表彰者）

山極 壽一 氏（元京都大学総長）
鷺田 清一 氏（元京都市立芸術大学理事長・学長）

3 京都の自治特別表彰 **5名**

京都市の発展に多大な尽力をされ、今日の本市の確固たる礎を築かれた方の功績を称え、表彰するものです。

（被表彰者）

故・佐藤 研一郎氏（ローム株式会社創業者，
元公益財団法人ロームミュージックファンデーション理事長）
※ 松本 功氏（ローム株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 CEO）の代理出席
柏原 康夫 氏（株式会社京都銀行名誉顧問，元京都市観光協会会長）
服部 重彦 氏（島津製作所相談役，元京都工業会会長，元京都商工会議所副会頭）
久保 敏隆 氏（京北自治振興会顧問）
故・芝田 徳造 氏（全京都心身障害者スポーツ振興連絡協議会初代会長，
元財団法人京都市障害者スポーツ協会理事長）
※ 芝田 耕造氏（御令息）の代理出席

4 新型コロナウイルス感染症対策支え合い特別表彰 **152名，266団体**

新型コロナウイルス感染症対策に資する金員又は物品を寄付された方を称え、表彰するものです。

5 京都・ボストン姉妹都市提携60周年記念特別表彰 **4名，22団体**

京都市とボストン市が昭和34年に姉妹都市提携を結んで、昨年60周年を迎えました。

本特別表彰は、昨年の記念事業に御尽力いただき、両市の友好関係を一層促進するとともに、「世界文化自由都市宣言」の実現に大きく貢献された方の功績を称え、表彰するものです。

6 篤志者表彰 **20名，30団体**

京都市に多額の私財を寄付された方の篤志を称え、表彰するものです。

7 永年勤続市政協力委員特別表彰 **24名**

永年にわたり市政協力委員として、京都市政の円滑な推進に尽力されるとともに、地域活動を牽引するリーダーとなり、京都が誇る自治の伝統の継承、地域コミュニティの活性化に大きく貢献された方の功績を称え、表彰するものです。

8 永年勤続市政協力委員表彰 **77名**

永年にわたり市政協力委員として、京都市政の円滑な運営に協力された方の功績を称え、表彰するものです。

9 未来の京都まちづくり推進表彰 **572名, 151団体**

「はばたけ未来へ！京プラン（京都市基本計画）」に掲げる「うるおい」、「活性化」、「すこやか」、「まちづくり」の分野において、“魅力あふれる未来の京都の実現”に向け、尽力されている方の功績を称え、表彰するものです。

10 京都市市民憲章推進者表彰 **213名, 17団体**

京都市市民憲章推進者表彰要綱に基づき、市民憲章を率先実行された方、特に市民の模範と認められる方に対して、表彰するものです。

【参考】自治記念日について

京都市では、明治31年にそれまでの京都府知事直轄による市政の撤廃を実現し、市民自らが選任した市長が同年10月15日に市役所を開庁。近代における自治権の獲得を成し遂げました。

本市では、この日を「自治記念日」に位置づけ、毎年記念式典を開催。京都に息づく自治の精神の大切さを再確認するとともに、本市政の推進に尽力された方々の御功績をたたえ、表彰状の贈呈を行っています。